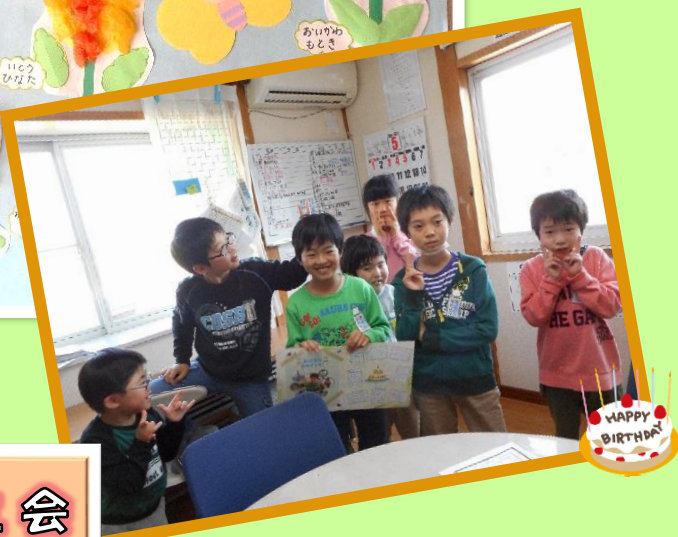


ひだまり

2016.6
Vol.5



春の壁画制作
菜の花



5月の誕生会



ご挨拶



理事長 田鎖 洋子



桜の季節も終わり、新緑の美しい季節となりました。昨年四月に社会福祉法人となり、おかげさまで、丸一年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と存じ、厚くお礼申し上げます。

子どもたちも新学期を迎え緊張した様子でしたが、運動会も無事に終え、少しずつひだまりにも慣れてくる頃かなと思います。さて、昨年度から準備をして参りました七か所目の放課後等デイサービス事業所が四月にひだまり江刺第二桜木として開所しました。対象は、主に障がいのある中高生とし、将来の就労や自立に向けた取り組みを目的とした事業所となります。その他、今年度の事業計画・予算につきましては、三月末に開催された評議員会・理事会で承認されており、今年度の法人の重点項目を三つご紹介します。

- 一、地域で必要とされるサービスの提供
- 二、質の高いサービスの提供ができる人材の育成
- 三、改正社会福祉法に基づく新たな内部統制・財務規律への整備

社会福祉法人制度改革そして平成三十年の制度改正に向けて、役員一丸となって取り組んで参りたいと思います。今年度も引き続き、皆様方のご支援ご協力をお願い致します。

◆役員紹介◆

理事長	田鎖 洋子
常務理事	千葉 正男
理事	向山 晃
理事	菅原 憲雄
理事	伊藤 恵美
理事	尾山 恒夫
監事	大谷 直子
監事	松本 辰男
*理事は、評議員も兼ねます。	
評議員	小澤 盛彌
評議員	大沼 一裕
評議員	鎌田 卓也
評議員	古川 守人
評議員	千葉 光夫
評議員	千葉 浩枝
評議員	後藤 幸子
第三者委員	佐々木 裕
第三者委員	島津 愛朗

辞令交付式

平成二十八年三月三十一日に全職員を対象に辞令交付式を開催いたしました。



理事長訓辞の様子



辞令交付式の様子

ひだまり江刺第二桜木 開所しました

管理者 栗野伸子

ひだまり江刺第二桜木は、中高生向けの放課後等デイサービス事業所として、四月一日開所致しました。

将来の就労に向けて、「日常生活動作（ADL）」に重点を置いた支援を考えております。特に他者との信頼関係の形成に必要な、人との関わりやコミュニケーションスキル、葛藤を調節する力や主張する力、折り合いをつける力が育つように支援してまいります。

活動においては、創意工夫を図り、自己選択や自己決定を促してまいります。

また、自己肯定感を育めるように、職員間での意思の疎通・情報共有を大切にして現状の適切な認識・把握に努めて参ります。

とは言え、今のところ、お互いの信頼関係づくりにはいっばいいいっばいの毎日を通じております。
よろしくお願ひ致します。

活動紹介

日々の活動として、最初に行ったのが利用者の能力開発の為に、指先を使ったワイヤーアートに取り組みました。指先の微妙な力加減で糸を引く、目標点に向かうための手の向き等を総合判断して、次にどうするか先行判断をする能力。それらを高めることで将来、就労に役立てばとの思いで行いました。

今後も、目的を持った活動に取り組んでまいります。



職員紹介



管理者
あわの のぶこ
栗野 伸子



児童発達支援管理責任者
ただき みほ
但木 美穂



指導員
おいかわ としのり
及川 利規



指導員
ちば れいみ
千葉 麗美



指導員
おばら みさこ
小原 美佐子



保育士
わたなべ やすこ
渡邊 保子

お問い合わせ ●ひだまり江刺第二桜木●
住所 奥州市江刺区愛宕字境畑六八一
TEL 〇一九七・四七・五〇一六
FAX 〇一九七・四七・五〇一七

法人本部事務局 職員紹介



総務課長
ちば かずゆき
千葉 一進



事務局長
すずき いさく
鈴木 偉作



常務理事
ちば まさお
千葉 正男



理事長
たくざり ようこ
田鎖 洋子



総務課主事補
ふじた かな
藤田 佳奈



財務課主事
おいかわ としひろ
及川 敏弘



財務課主事
さとう ちか
佐藤 千佳



企画推進室長
さとう ひろし
佐藤 洋



指導員
さとう かおる
佐藤 薫



指導員
ふくやま ひろみ
福山 博美



児童発達支援管理責任者
やまうち とみこ
山内 登美子



管理者
ちば ひろえ
千葉 浩枝



保育士
さとう かすえ
佐藤 一枝



指導員
たてやま しょうこ
立山 詔子



指導員
まつかわ しずか
松川 静香



指導員
むらかみ さゆり
村上 佐由理

ひだまり水沢駅東 職員紹介

管理者より

平成二十三年七月に水沢地区に二カ所目の事業所として開所してから、早くも五年の月日が経ちました。四月から、新しく二名の方が利用を開始し、現在二十三名。新たな出会いを迎え、元気いっぱい明るい雰囲気の中で新年度をスタートしております。

多くの可能性を秘めた子ども達の力をどのようにして引き出していくか、日々手立てを探りながら進んでいる所です。術が分かれれば力を発揮する。自立に向けた取り組みを意識し、成長や発達に合った支援方法になっているか振り返り、課題については原因を探りながら、改善に向け考慮し、よりよい支援に繋がるよう努めていきたいと思えます。今年度も「ホッとできる居場所作り」を大切に、笑い声に満ちた楽しい雰囲気の中で過ごせるよう配慮してまいります。

ご家族、関係機関の方々には、日頃より数々のご理解やご協力を頂いていることに感謝しながら、これからも連携を大切に、また、地域の方々との関わりについても、検討しながら進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。



指導員
すがわら ゆきえ
菅原 幸枝



指導員
ごとう いたる
後藤 至



児童発達支援管理責任者
わたなべ めぐみ
渡邊 恵



管理者
ちだ けいこ
千田 恵子

ひだまり江刺桜木
職員紹介



指導員
おいかわ もとなお
及川 元直



指導員
おいかわ こ
及川 タツ子



指導員
さとう ひ め み
佐藤 一二三



指導員
さ さ き のりこ
佐々木 紀子



指導員
さ さ き ひでみ
佐々木 秀美



指導員
ふじもと かおる
藤本 薫



指導員
さ さ き なつこ
佐々木 奈緒子



児童発達支援管理責任者
ごとう さちこ
後藤 幸子



管理者
きくち み き
菊池 美紀



指導員
かわむら おさむ
川村 修



指導員
おいかわ とち き
及川 知貴



指導員
ちだ しゅう
千田 秀



指導員
いわぶち あきこ
岩淵 晃子

ひだまり江刺岩谷堂
職員紹介

管理者より
ひだまり江刺桜木

平成二十八年度は、職員メンバーも変わりました。ご利用者の皆様は、新たに一年生が二名加わり三十名利用頂いています。安全を第一に活動を進め、さらに、家族の皆様が、「あのね・・・」と、気軽に職員に話しが出来る環境にも力を入れ、子ども達と一緒に成長していけるよう職員皆で頑張っていく予定です。今年度も宜しくお願い致します。

ひだまり江刺岩谷堂

社会福祉法人となり二年目の春は、小学生から社会人までの二十六名でスタートしました。

ひだまり江刺岩谷堂では、大きい子ども達を中心に当番活動を行なっていますが、その様子を見て、小さい子ども達も「自分でできること」を探し、積極的に行動する姿が増えてきました。このような「つながり」を大切に、互いを思いやり、共に楽しく過ごせる場所を築いていきたいと考えております。

ひだまり水沢森下職員紹介

★生活介護課



看護師
はちのへ さとこ
八戸 智子



サービス管理責任者
たかはし
高橋 めぐみ



管理者
おやま つねお
尾山 恒夫



支援員
ささき かずひろ
佐々木 和浩



支援員
さとう ともこ
佐藤 智子



支援員
こした のりこ
越田 徳子



指導員
かの めぐみ
狩野 愛美



指導員
さとう さわこ
佐藤 佐和子



指導員
おざわ とも
小沢 智



児童発達支援管理責任者
ささき いくみ
佐々木 幾久美



指導員
すがわら あきら
菅原 朗



指導員
ささき ゆうこ
佐々木 裕子



指導員
ちは ちかこ
千葉 智香子



指導員
いわもと のぞみ
岩本 望

★児童課



管理者より

いつまでたっても不正はなくなりません。某老舗の自動車メーカーによる燃費不正問題はどうか一社だけではないようです。そして、私達の業界でもすごいことが起こっていることは承知のことと思います。

放課後等デイサービス事業は儲かるからと経営戦略的にいろんな業者が参入しています。その結果、指定取り消し等の処分を受けた結構な数の事業所がありました。私達の法人は絶対ありえないと言いつけることはできるのか。常に行政から、本人は勿論のこと家族から、そして地域社会から見られることを意識することが必要……でも仕事は楽しく、生き甲斐を感じ、余裕が持てれば、茶を飲みながら新聞を読んで感じた朝のひとときでした。

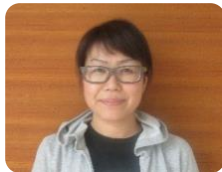




指導員
こばやし けいこ
小林 佳子



指導員
ささき まさよ
佐々木 真代



児童発達支援管理責任者
おおし ゆきこ
大石 幸子



管理者
すがわら のりお
菅原 憲雄



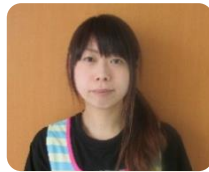
ひだまり水沢横町



指導員
あさかわ ちはる
浅川 知春



指導員
こうの じゅんこ
幸野 順子



指導員
まつおか はるな
松岡 春菜



指導員
あべ のぞみ
阿部 希美



指導員
かめい ことえ
亀井 諄恵

当事業所は、平成二十五年九月一日に「第三ひだまり水沢」として開設し、平成二十七年四月一日より社会福祉法人として認可されました。それに伴い「ひだまり水沢横町」として名称を変更し再スタートいたしました。利用される多くの子供達に対し、喜んで頂けるような事業所として、ありがとこの言葉を忘れず個別支援に沿った支援を心掛けてきました。着任し二カ月を迎えるにあたり、子供達との関わりの中で日々成長されているのに気づきます。表情や日頃の行動を見ていきますと、相手の気持ちや関わり方を自分の経験の中から習得している事にも気づきます。

今後関係機関やご家族の皆様との情報共有を大切にしながら、常に笑い声と笑顔が溢れる事業所にしていきたいと思っております。今後も職員の資質向上に努めていきながら、子供達の成長のお手伝いをし、信頼される事業所を目指して頑張っていきます。



管理者より

お問い合わせ ●相談支援事業所ひだまり●
住所 奥州市水沢区横町二一〇番地
TEL 〇一九七・四七・四三三四
FAX 〇一九七・四七・三三三六

相談支援事業所ひだまりが平成二十五年二月一日に開所して四年目となります。みなさまのおかげで契約利用者さまの数も百二十名を超えるほどになりました。当初、小さかったお子さんたちも年月とともに大きく成長されています。成長の節目節目で成長に合った相談支援・計画相談を心がけていきたいと思っております。

今年度、新しい職員と二人体制でスタートです。新職員は、成人の相談や就労分野で実績のある職員です。就学児から成人の利用者様まで、幅広いニーズに応えることのできるよう頑張ります。



管理者
ふじわらしゅんや
藤原 淳 哉

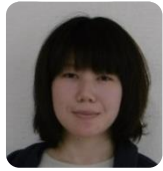


相談支援専門員
おおくほ
大久保あけみ



相談支援事業所ひだまり





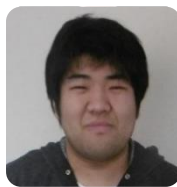
指導員

せき あさみ
関 麻美



指導員

きくち まゆみ
菊池 真弓



保育士

み のかわ あおい
美濃川 碧



児童発達支援管理責任者

おの でら ゆきこ
小野寺 幸子



管理者

ちば あきよし
千葉 昭好

ひだまり北上中央 職員紹介



指導員

いとう やすのり
伊藤 和宜



指導員

こんの せいこ
昆野 成子



指導員

うめき しょうの
梅木 聖之



指導員

ふじわら かずよ
藤原 和代



指導員

さとう きよみつ
佐藤 清光

管理者より

平成二十七年八月に北上市に新規開所し九ヶ月が経過しました。新しい地域で不安を抱えたスタートでしたが、年が明け頃から支援級担当の先生方や相談支援事業所のかかわりを通じて利用相談・利用申込みが多く寄せられるようになり、小学校一年生十二人を含め利用登録者四十人で新年度を迎えることになりました。

新しい事業所の運営として、地域のニーズや社会資源の動向にに応じて関係機関・団体と一層の連携を図ること、従事者は障がいについての正しい理解と人権擁護に立脚した知識・技能を身につけ、本人及び保護者の願いを受け止めて支援できるように成長していきたいと思えます。

当所のスローガンは「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかふか、ふかいことをおもしろく」です。やりがいを持って楽しく仕事をしていきます。

保健だより

【感染性胃腸炎】

感染性胃腸炎は、大きく分けて「ウイルス性胃腸炎」と「細菌性胃腸炎」があります。ウイルス性胃腸炎は主に秋から春にかけて、細菌性胃腸炎は夏場に多く見られます。よって、感染性胃腸炎は一年を通じて発生が見られます。

主な症状は、吐き気・嘔吐・腹痛・下痢・発熱などで、かぜに似た症状です。通常、発症後三日以内で軽快しますが、発症当日の症状が激しく、人から人へ感染しやすい特徴があります。

五月五日現在（第十八週）岩手県感染症情報センターによると、奥州地区において感染性胃腸炎が多くなっているとのことです。感染が疑われる場合は、早期に医療機関を受診し感染の拡大防止に努めましょう。また、手洗いの励行、手指消毒の徹底、正しいふん便・吐物の処理と汚染場所の消毒を実施し、感染予防に努めましょう。

ひだまり保護者会より

保護者会会長 伊藤 恵美

いつも保護者会の活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。保護者会もひだまりと共に歩んで参りました。人数も増え、年齢も障がい名も様々で、抱えている悩みも多岐に渡ります。

創立当初は、ひだまりを知ってもらった活動や、子供たちの悩み相談がメインでありましたが、今では親子で楽しむ事はもとより、親が楽しくなければ子育てできない。と銘打って、子供はひだまりに預けて親のみの活動もしております。

保護者会の活動に参加して、楽しかったな。勉強になったな。そして、また明日から頑張ろう。と思えるようにこれからも色々、考えて活動していきたいと思っております。中々、一人では参加しにくい。という方もいらっしゃると思いますが、利用している事業所の職員も参加しますのでご心配なさらずに。又、ひだまりの利用者でなくてもひだまりを理解し、いずれ利用して頂く。と言う考えのもと、参加可能ですのでごしどしお友達を誘って顔を出して下さいませ。

保護者会の活動予定



七月三日

バス遠足

(盛岡市子ども科学館)

七月三十日

ひだまり北上中央にてお茶会

八月二十日

江刺にて
バーベキュー

九月二十五日

水沢ライブにて
ボウリング大会

があります。

まだまだ楽しい行事は目白押しです。まずは、保護者会の活動にご参加下さい。きっと何か、役に立つことがありますよ。一人でも多くの参加をお待ちしております。

寄贈品について

以下の方々よりご寄贈いただきました。

平成二十八年四月十一日

株式会社公楽ウィンス奥州様より

お菓子詰合せ二百個 (江刺岩谷堂)

平成二十八年四月十八日

ひだまり江刺第二桜木開所祝いとして

有限会社三共商事様より

デスクマット

株式会社サンメディアカル様より

観葉植物(造花)光触媒酸化チタン

岩手トヨペット株式会社北上南店様より

胡蝶蘭

ひだまり保護者会より

お花とプランター

平成二十八年五月十日

及川敦様より

タンブラー三個

御寄贈いただきました皆さま、ありがとうございます。大切に使用して参りたいと思います。



江刺甚句祭りのスナップ写真



広報・研修担当理事 向山 晃

「権力を持つことの恐ろしさ」

舛添知事が物議を醸している。新聞報道によれば、普段私達が知っている知事のイメージとかけ離れた不祥事であるし、その言い訳も見苦しい。何故なのだろうか考えてみる時に、「権力」を持つことで、その「眼」が知らず知らずの内に、濁っていくのだからと思う。

私達は、障がいの持つ側の者と対峙した時、言つとおりにならない相手に、「言うことを聞かないならば、私の方も、あなたの希望は無視するわ・・・」ということとは普段ないだろうか。それは、対応に差をつけていくし、逆に言うことを聞けば、希望を取り入れていく・・・これが「権力」である。ごくささやかな「権力」ではあるがこのことのみ重ねが、指導員としての公正さや、障がい在前にしての謙虚さを失っていく。そして、「権力」を力サにする指導員として、「裸の王様」になる。

障がいに関わる仕事の職員として、そのことを常に留意していくことが重要なかもしれない。

まわりを見渡すと、どんなところにも、その図式は見られる。周辺で「財のある人」、「位の高い人」が世の中の長老に言わせれば「それが世の中だよ！」で片付けられるかもしれない。でも、それは決して良い事ではない。

もしかして自分の子どもに対して、親の目線に立って「強要」していないだろうか・・・

編集後記

昨年六月発行の第一号から一年が経ち、今年は第五号からの発行となりました。

ひだまり江刺第二桜木が開所し、各事業所では職員が変わった事もあり、今回の広報で紹介させて頂きました。

運動会が終わり、蒸し暑い日が続いていますので、体調面に配慮しながら支援していきたいと思えます。

(松岡)

発行・編集 社会福祉法人岩手ひだまり会
広報委員会
印刷 有限会社江刺プリント社

岩手ひだまり会法人本部
住所 〒023-0828
奥州市水沢区東大通り二丁目 4 番 3 号
KSビル 2 階
TEL:0197-47-4222 FAX:0197-47-4223
URL: <http://ousyu-hidamari.or.jp>
ホームページ検索
『社会福祉法人岩手ひだまり会』をクリック

